

社会福祉法人幸清会 「認知症介護基礎研修」 実施要綱

1 目的

認知症介護従事者が、その業務を遂行する上で必要な基礎的な知識・技術とそれを実践する際の考え方を身につけ、チームアプローチに参画する一員として基礎的なサービス提供を行うことができることを目的とする。

また、本研修を情報交換、ネットワークづくりの場とする 것도研修のねらいとするものである。

2 研修の名称・課程

研修の名称は、「認知症介護基礎研修」とし、講義（190分）および演習（180分）の課程からなる。

【認知症介護基礎研修時間割】

区分	講義名・演習	時間
講義	研修の目的と目標	10分
講義	認知症の人の理解と対応の基本	180分
演習	認知症ケアの実施上の留意点	180分

3 実施場所

洞爺湖会場 「地域密着型特別養護老人ホーム 財田の杜」 2階研修室

住所：虻田郡洞爺湖町川東80-16

定員：20名

「特別養護老人ホーム幸豊の杜・成香2021」

住所：虻田郡洞爺湖町成香

定員：20名

札幌会場 「かでの2・7」

住所：札幌市中央区北2条西7丁目

定員：40名

苫小牧会場 グループホーム福寿草

住所：苫小牧市幸町1丁目3-5

定員：10名

4 研修期間

1日間 370分（6時間10分）

5 受講対象者

介護保険施設・事業所等に従事する介護職員等

6 受講費用

6, 000円 (テキスト代1, 100円を含む)

洞爺湖会場で宿泊する場合は、1泊2, 500円、および食事代を別途負担するものとする。

7 テキスト

講義に使用するテキストは、「認知症介護基礎研修標準テキスト」(ワールドプランニング発行)を使用する。

8 募集案内

本研修の募集は、当法人ホームページに募集要項を掲載する他、文書及び広告により各事業所へ通知する。

9 研修日程・カリキュラム

本研修は、日程およびカリキュラムは別表1のとおりで開催する。

10 講師

本研修の講師は、認知症介護指導者等定められた講師が務めるものとし、別表2の講師名簿のとおりとする。

11 受講の申込

受講の申込にあたっては、「受講申込書」を提出するものとする。

12 受講者の決定

当法人理事長は、受講要件を審査の上、受講者を決定し、通知する。なお、申込が受講枠を超える場合は、受講できないことがある。

13 修了証の交付

当法人理事長は研修修了者に対し、修了証書(別記様式)を交付するものとする。また、研修修了者について、修了証書番号、修了年月日、氏名、生年月日等必要事項を記載した名簿を作成し、管理する。

別表 1

認知症介護基礎研修標準カリキュラムおよび日程(洞爺湖・苫小牧)

令和3年度

研修科目	時間数	時間	研修内容	日程・講師等	
				洞爺湖会場 第1回 4月3日(土) 第7回 9月29日(水) 第9回 12月7日(火) 第12回 3月16日(水)	苫小牧会場 第2回 4月14日(水) 第3回 4月28日(水) 第4回 5月12日(水) 第5回 5月26日(水)
オリエンテーション	10分	9:00～ 9:10	研修の目的と目標	認知症介護指導者	認知症介護指導者
認知症の人の理解と対応の基本(講義)	180分 休憩除く	9:10～ 9:30	認知症の人を取り巻く現状		
		9:30～10:30	認知症の人を理解するために必要な基礎知識		
		10:30～10:40	休憩		
		10:40～11:20	具体的なケアを提供する時の判断基準となる考え方		
		11:20～12:20	認知症ケアの基礎的技術に関する知識		
昼休憩	60分	12:20～13:20	昼 休 憩		
認知症ケアの実践上の留意点(演習)	180分 休憩除く	13:20～14:20	認知症の人との基本的なコミュニケーションの方法	認知症介護指導者	認知症介護指導者
		14:20～14:50	不適切なケアの理解と回避方法		
		14:50～15:00	休憩		
		15:00～15:30	病態・症状等を理解したケアの選択		
		15:30～16:00	行動・心理症状(BPSD)を理解したケアの選択と工夫		
		16:00～16:30	自事業所の状況や自身のこれまでのケアの振り返り		
修了式	10分	16:30～16:40	修了証書交付	実施機関の長	

認知症介護基礎研修標準カリキュラムおよび日程（札幌）

令和3年度

研修科目	時間数	時間	研修内容	日程・講師等
				札幌会場 第6回 6月30日(水) 第8回 12月 1日(木) 第10回 1月12日(水) 第11回 3月 1日(火)
オリエンテーション	10分	9:30～9:40	研修の目的と目標	認知症介護指導者
認知症の人の理解と対応の基本 (講義)	180分 休憩除く	9:40～10:00	認知症の人を取り巻く現状	
		10:00～11:00	認知症の人を理解するために必要な基礎知識	
		11:00～11:10	休憩	
		11:10～11:50	具体的なケアを提供する時の判断基準となる考え方	
		11:50～12:50	認知症ケアの基礎的技術に関する知識	
昼休憩	60分	12:50～13:50	昼 休 憩	
認知症ケアの実践上の留意点 (演習)	180分 休憩除く	13:50～14:50	認知症の人との基本的なコミュニケーションの方法	認知症介護指導者
		14:50～15:20	不適切なケアの理解と回避方法	
		15:20～15:30	休憩	
		15:30～16:00	病態・症状等を理解したケアの選択	
		16:00～16:30	行動・心理症状(BPSD)を理解したケアの選択と工夫	
		16:30～17:00	自事業所の状況や自身のこれまでのケアの振り返り	
修了式	10分	17:00～17:10	修了証書交付	実施機関の長

修 了 証 書

氏 名
生年月日 年 月 日生

あなたは、当該法人が北海道知事および札幌市長の指定を受けて行う厚生労働省の定める認知症介護基礎研修を修了したことを証します。

令和 年 月 日

社会福祉法人 幸清会
理事長 大久保 幸積